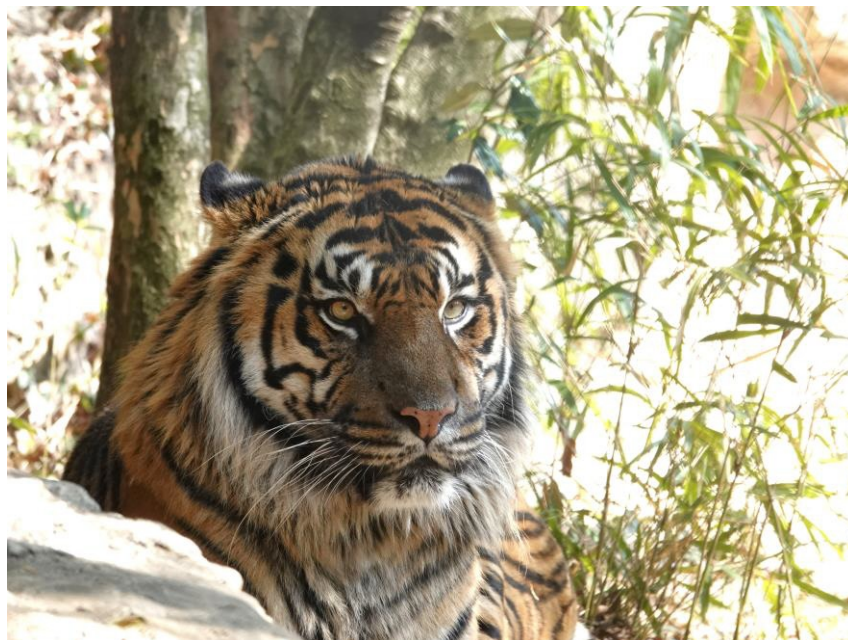


よこはま動物園ズーラシア スマトラトラの「ガンター」が死亡しました



「ガンター」

よこはま動物園で飼育していたスマトラトラの「ガンター」が死亡しましたので、お知らせします。

○スマトラトラ「ガンター」

- (1) 性別 オス
- (2) 誕生日 平成18年5月24日(17歳)
- (3) 死亡日時 令和5年10月13日(金)午前8時30分死亡確認
- (4) 死因 慢性腎不全
- (5) 経過 令和5年10月3日ごろから食欲不振となり、6日にはエサを受け付けなくなりました。検査の結果、腎臓が悪いことが判明したため注意深く経過を観察してきましたが、10月13日死亡を確認しました。

●ガンターのプロフィール

平成24年3月29日に、アメリカのスマithsonian国立動物園より来園しました。メスに対してとても穏やかな性格で、デルとの間に6頭の子どもが生まれました。

サブ運動場が好きで、獣舎見学などのイベントの際には来園者の方々を楽しませてくれました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■スマトラトラについて

英名	Sumatran Tiger
学名	<i>Panthera tigris sumatrae</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	インドネシア スマトラ島
生態	インドネシアのスマトラ島のみ、400～600頭程度しか生息していないと推測される、希少なトラの亜種のひとつです。熱帯雨林の森の中で単独でくらして、メスはおよそ2,000haのなわばりを持ち、これに重なる形でオスはおよそ5,000haのなわばりを持っています。シカやイノシシなどの大型草食動物、サルやウサギなどの小型動物、クジャクなどの鳥類のほか、魚や昆虫類まで捕食するといわれています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧IA類 (CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
当園飼育頭数	2頭(メス2頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育頭数	7園館 18頭(オス7頭、メス11頭) ※令和5年8月31日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上 2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約18分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000